

報道関係各位

中国国際航空（エアチャイナ） プレスリリース
2016年1月5日号 No.16-01

深圳航空 「成田－深圳」 直行便の 新規就航を記念したセレモニーを実施

中国国際航空（CA：エアチャイナ 本社：北京）の子会社、深圳航空（ZH：シンセンエアラインズ 本社：深圳）は、1月1日（金）から「成田－深圳（セン）」直行便が新規就航したことを記念し、セレモニーを実施致しました。

1月1日（金）20時50分に、深圳からの初のフライト ZH9065 便が成田国際空港に到着。華やかな歓迎のバルーンアーチを抜けて初便のお客様が到着されました。



（左）出発ゲートにて、テープカットを実施いたしました。（右）成田から深センへ向かう初フライト（機材 B737-800）

翌1月2日（土）には、成田国際空港第一ターミナルビル38番ゲートラウンジにて、記念式典を開催。中国国際航空日本支社長の羅勇、深圳航空営業統括本部副総経理の張瑜、ZH9066 便機長李鋒とともに、成田国際空港長の木村茂夫様、成田空港株式会社常務取締役の林田秀喜様をお迎えし、盛大なテープカットを実施いたしました。

深圳航空の張は「直行便の開通により、東京-深圳間は4時間の距離で結ばれることとなりました。これにより経済・貿易の往来を支え、観光市場においても更に利便性を高めることとなるでしょう。」と挨拶致しました。

深圳航空は中国五大航空会社の一つ。所有航空機数は160機を超え、深圳より毎日120余便が出発。60以上の都市へと運航を行っております。日本ではこれまで、「大阪－深圳」便など大阪、関西国際空港との往復を5路線就航しておりましたが、今回初めて東京、成田国際空港への定期便就航を行いました。またこの後1月26日には「名古屋－南通」便の新規就航を予定しております。

これからも中国国際航空グループにぜひご期待ください。

◆ 運航スケジュール

便名	路線	機材	出発	到着	運航日
ZH9065	深圳－成田	B737-800	15：40	20：50	毎日
ZH9066	成田－深圳	B737-800	8：50	13：00	毎日

※時間はすべて現地時間

中国国際航空（CA：エアチャイナ）とは

中国のナショナルフラッグキャリアで、1949年に設立されました。（当時の社名は中国民航、のち分社化）。機材はボーイング機・エアバス機合わせて340機以上を保有し、日本そして世界各地と中国を結んでいます。1974年9月に東京・大阪に就航し、2014年には日中就航40周年を迎えました。現在では東京（成田・羽田）、大阪、札幌、仙台、広島、名古屋、福岡、沖縄、函館、茨城※10都市と中国を結ぶ路線を運航しています。スターアライアンスメンバー。

ホームページ：日本 www.airchina.jp 本社 www.airchina.com （中国語・英語）

※茨城は2016年1月就航予定

＜本件に関する報道関係お問い合わせ先＞

中国国際航空 広報代理 株式会社プラップ ジャパン 橋本・米津（ヨネヅ）

E-mail：capr@ml.prap.co.jp TEL：03-4580-9107 FAX：03-4580-9133